

第202号
令和5年4月10日発行

発行所
一般社団法人 埼玉県電業協会

発行人 積田優

編集人 広報委員会

(委員長 矢嶋博和)

事務局 〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋4-1-7(建産連会館内) TEL 048(864)0385

編集 日本工業経済新聞社(埼玉建設新聞)

彩の輝

一般社団法人 埼玉県電業協会

輝け埼玉埼電協!

~2030年に向けて持続可能な開発目標~



沖縄県電気管工事業協会と意見交換

2月9日に那覇市内の電管協会館で、沖縄県電気管工事業協会（松島寛行会長）と意見交換会を開きました。生産性向上や働き方改革、新3K（給与・休暇・希望）の実現に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用などについて意見を交わしました。

この中で松島会長より、「DXが今後のさまざまな課題の解決につながる有効なツールであり、成果を大きく左右する」との考えを強調され、当協会には主に、DXの取組事例について質問されました。これに対して当協会の山本事故防止対策委員長は、当協会が取り組むSDGsとDX関連事例について、活動内容やDXの取組事例を映像とともに紹介しました。

積田会長は「貴重な時間を割いていただき感謝しています。本日の意見交換を踏まえ、これからもお互い理解を深め、課題に立ち向かっていきましょう」と意見交換を総括しました。



意見交換の参加者で記念撮影

首里城復興支援へ義援金



義援金の目録を渡す積田会長いました。しかしながら、この3年間はコロナ禍のために実行できずにいました。このことについて、昨年10月に、沖縄県電気管工事業協会にご相談し、本年2月10日に現地で沖縄県土木建築部首里城復興課班長の中本吉平様から講演をいたぐ運びとなりました。講演では、火災に係る再発防止策、管理体制の構築計画、令和13年までの1年毎の計画に基づく復元行程の詳細な説明を受け、協会員からの質問にも丁寧なお答えをいただきました。

積田会長は、正会員・賛助会員からの義援金

を、首里城復興課の知念秀起課長様へお渡しました。積田会長は「沖縄の象徴であります首里城の喪失は、私どもも悲痛な思いであります。本日、ご多忙のところをご対応いただき感謝申し上げ、また、些少ではありますがお役に立てれば」と、有志69社より集まった70万円をお渡しました。

午後には、首里城復元中の箇所も含めて視察を行いました。現地では、協会から視察に参加した18名が真剣な表情で内閣府沖縄総合事務局のご担当者からの説明を聞きながら、屋内復興のための材木作成箇所等を興味深く見て回りました。



復興の進む首里城を視察

「彩の耀」に寄せて



滑川町長 大塚 信一

一般社団法人埼玉県電業協会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より電気設備産業の健全な発達を図り、安定した社会基盤の維持に寄与されていることに深く感謝申し上げます。

私は、令和4年10月に町民の皆様の温かいご支援をいただき、第5代滑川町長に就任いたしました。3年以上に及ぶコロナ禍や物価の高騰など暗いニュースが多い昨今ですが、私は「ピカッと輝くまちづくり」を目標に掲げて町民の皆様の信頼を得られるよう町政運営に取り組んでおります。

滑川町は、埼玉県のほぼ中央、東京から60km圏内に位置する首都近郊の町として発展してまいりました。2つの駅を有し、近隣には高速道路のインターチェンジが位置する交通利便性の高い地域です。また、令和5年1月には古くから伝わる伝統的な農法が「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」として日本農業遺産に認定されたように、豊かな自然と里山の姿を残す首都圏のオアシスとして、高い評価をいただいております。

私は、本町の魅力を活かし、さらに住みよい町とするため、子育て支援と高齢者支援の2つを重点事業に掲げております。

子育て支援施策といたしましては、これまで全国に先駆けて行っていた給食費無償化事業を継続して実施してまいります。これは子育て世代の家計負担の軽減を目的として始まった事業で、町の内外から高い評価をいただいております。また、18歳までの医療費の無料化事業につきましても継続して実施することとしております。これらの取組の成果もあり、町の人口はこの10年で2,200人以上、率にして12%も増加いたしました。

学校教育では、町の長年の課題となっていた遠距

離通学を解消するため、スクールバスを導入いたします。これにより、これまで約1時間かけて登校していた子どもたちの負担を解消するとともに、安心して通学することができることとなります。また、子育て世帯の転入が多く、児童が増加していることから小学校の校舎増築工事を実施いたします。良質な教育環境を確保するために実施するもので、将来の滑川町を担う子どもたちのために、できる限りのことを行いたいと考えております。

高齢者支援施策といたしましては、まず、移動手段を持たない方のために、デマンド交通の稼働日を週3日から週5日とし、平日は毎日運行することといたしました。また、今後の町の高齢化社会を見据えて福祉活動の拠点となる福祉センターの建設を予定しております。町社会福祉協議会と連携し、効率的で効果的な高齢者福祉事業を展開できるよう施設整備を行ってまいります。これまで滑川町発展のためにご尽力いただいた方々が、生き生きと過ごせるよう充実した支援を展開してまいります。

現在、世界的に脱炭素社会に向けた取組が進められております。滑川町でも省エネ設備への更新など二酸化炭素排出量の削減に向けた取組を加速させるため、ゼロカーボンタウン宣言をいたしました。2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにし、持続可能な社会の実現に向けて努力してまいります。

「役場」とは役をする場所と書きます。まだ就任間もない私ですが、町民の皆様に満足いただけるような役場とするため、職員一丸となってまちづくりに邁進してまいりますので、より一層のご支援ご協力をお願ひいたします。

結びに、一般社団法人埼玉県電業協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしましてご挨拶といたします。

令和5年度の委員会活動案内

総務委員会	感染対策をとりながら事業再開
企業対策委員会	会員企業の経営課題解決に向けた取組み
技術研究委員会	技術革新に沿った技術講習会の開催
事故防止対策委員会	安全と非常時にも役立つ情報提供
広報委員会	より良い「彩の耀」を発行
人材育成委員会	次世代に向けての新しいチャレンジを始動



総務委員会

委員長 橋本 幹男

コロナ禍により長らく書面のみ、あるいは中止となっていた各種事業ですが、withコロナが推進され様々な制限が緩和されたこともあり、感染対策をとりながら再開させていただくことにいたしました。

もちろん社会情勢により変更を余儀なくされることもありますが、総務委員会としては定時総会、各種表彰、賀詞交歓会・イノベーションセミナー、会員交流大会、共同購買事業報告会を計画しており、事業内容としては基本的に例年通りとなりま

すがミスの無いよう肅々と進めさせていただきたいと思います。

なお、共同購買事業報告会につきましては、従前より皆様のご協力により協会運営費の一助となっており、本来であれば御礼もかねて当委員会主催で実施すべきであります。一括で開催するより皆様が参加しやすいよう各支部にて開催していただきますようお願いいたします。

このほか協会SDGsの推進、関係各所との調整等皆様の活動の基盤となるよう委員会運営を行っていきたいと思いますのでご協力よろしくお願ひいたします。

企業対策委員会

委員長 吉村 光司

企業対策委員会では、会員企業の経営課題に直結する有益な取り組みを実施してまいります。

本年度は4回のセミナーを計画しており、第1回は6月開催予定です。2019年度より運用が始まった建設キャリアアップシステム(CCUS)について、以前にも当委員会でセミナーを開催いたしましたが、いよいよ本年度より義務化となり、埼玉県発注工事においても指針が公示されました。つきましては実際の運用に当たりより具体的・実務的な理解を深めます。

第2回は8月開催予定です。空衛設備協会との共催で関東地

方整備局、県建設管理課より講師をお招きしご講演頂きます。

第3回は10月中旬の予定です。建設業2024年問題とされる働き方改革は喫緊の課題です。制度の説明を越えて具体的な対策や裁判事例を踏まえ、現実味のある生産性向上や女性活用の方法などを探ります。

第4回は来年1月のイノベーションセミナーにおいて総務委員会との合同事業となります。内容は今後総務委員会と検討してまいります。

その他、協会SDGsの目標達成に向けた活動も鋭意進めてまいります。いずれの事業においても、皆様にとって有益な内容となることだと思いますので、奮ってご参加ください。

技術研究委員会

委員長 深井 正美

技術研究委員会では、技術革新のスピードに合わせた最新の技術講習会を開催いたします。テーマについては最新の技術基準等の講習会を5月に開催。新エネルギーについての講習会を11月に開催。何よりも皆様が参加したい講習会の開催を目指します。

また、電気工事従事者が必要とする資格・知識・技能を習得

するため、1級・2級電気工事施工管理技士、第一種・二種電気工事士、消防設備士甲種4類、1級・2級電気通信工事施工管理技士などの受験準備講習会の開催、登録電気工事基幹技能者認定講習会や石綿・酸欠・足場組立・あと施工アンカーなどの各種技能講習会も随時開催いたします。

さらに、埼玉県営住宅消防設備保守点検業務・消防訓練支援業務などの受託業務にも積極的に取り組んでまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

事故防止対策委員会

委員長 山本 和利

埼玉県との防災協定に基づく「災害実働マニュアル」の策定・運用に、皆様には一方ならぬご協力を戴き御礼申し上げます。本年度はDXへの取組としてスマホからでも閲覧可能な「オンライン災害実働マニュアル」の作成を目指しています。皆様の安全を確保しつゝ、より実効性のある体制づくりにご協力のほどよろしくお願ひ致します。

さて、本年度もフルハーネス型墜落制止用器具取扱特別教育、低圧・高圧/特別高圧電気取扱業務特別教育、職長・安全衛生責任者教育など、電気設備工事業で必要な安全・事故防止に

係わる講習を開催致しますので是非ご活用下さい。

また、7月には「安全大会」開催を予定し、安全管理者表彰も行いますので、会員皆様の積極的な参加をお願い致します。9月には埼玉県のご支援を頂き事業継続計画(BCP)を全体・グループ・個別指導へ繋げて策定を目指す「災害復旧対策講習会」の開催を予定しています。

埼玉県電業協会としてSDGsに沿った活動が継続中であり、事故防止対策委員会としてBCPを2030年には全ての会員企業様に策定して頂くことを目指し、非常時における会員各企業活動のリスクを少しでも軽減して頂けるよう、お手伝いの準備を進めて参ります。

広報委員会

委員長 矢嶋 博和

広報委員会の本年度の事業としまして、広報誌「彩の耀」を引き続き年4回発行させていただきます。SDGsを並行しつつ、例年同様、県知事を始め各市町村長の方々からご挨拶をいただきほか、コロナ禍の中、達成できた協会の各講習会、研修

会、事業報告、活動報告などを継続して掲載させていただき、令和5年3月13日よりマスク着用が個人の判断となったため、徐々にマスクのない広報誌を目指していきたいと思います。

会員名簿も年1回発行させていただきます。

皆さんの意見をお伺いし、より良い彩の耀を発行させていただきますので、よろしくお願ひします。

人材育成委員会

委員長 佐野 雄一朗

人材を入れて、育てることは協会員のみならず、多くの企業が抱える課題です。今年度よりどのように業界をPRすれば、目を向けてもらえるのか、そして、就職先の選択肢に入るのかを外部の意見も聞きながら構築していくと考えています。

また、教育機関との連携も引き続き行い、異なる試みとして多くの教育機関とオンラインで現場見学や意見交換会が出来ないか検討し実施できるよう下地を作ります。会員企業には自社

の発展のためにも、活動への積極的参加をお願いします。

4月には【新人社員研修】7月には【新入社員フォローアップ研修】を開催し、入職してから新入社員一人ひとりの成長の一助となるような事業を企画しています。

SDGsに関わる事業として上記事業の他に、ギャップのない働く環境づくりに向けての講習など、外部の意見を聞くことから始め、各会員企業が実施可能な組織・システムを構築できるような情報提供をしていきたいと考えております。

各事業へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

委員会の年間活動予定

【総務委員会】

4月	決算監査
5月	第1回委員会 定時総会／懇親会(優良従業員表彰式)
6月	第2回委員会
8月	第3回委員会
11月	第4回委員会／上半期監査／会員交流大会
1月	イバーションセミナー(第4回企業対策セミナー) 企業対策との合同事業 賀詞交歓会
2月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	共同購買報告会

【企業対策委員会】

4月	第1回委員会
6月	第1回企業対策セミナー
8月	第2回委員会 第2回企業対策セミナー(県・国)
10月	第3回委員会 第3回企業対策セミナー
11月	第4回委員会
1月	イバーションセミナー(第4回企業対策セミナー) 総務との合同事業 第5回委員会(次年度事業計画・予算)

【広報委員会】

4月	「彩の耀」第202号発行
6月	第1回委員会
7月	「彩の耀」第203号発行 「会員名簿(令和5年版)」作成配布
8月	第2回委員会
11月	「彩の耀」第204号発行 県庁オープンデー(人材育成委員会合同)
12月	業界説明授業(合同事業)
1月	「彩の耀」第205号発行 第3回委員会(次年度事業計画・予算)

【人材育成委員会】

4月	新入社員研修会【ビジネスマナー／雇入れ時安全】 第1回委員会 4月下旬～連休明けに学校訪問(実態調査)
6月	第2回委員会
7月	第3回委員会／新入社員フォローアップ研修会
8月	電気工事技術研修会
9月	第4回委員会
10月	工事現場見学会
11月	県庁オープンデー(広報委員会合同)
12月	業界説明授業(広報委員会合同)／第5回委員会
2月	第6回委員会(次年度事業計画・予算(案)) 新卒者採用アンケート実施【会員対象】
3月	第7回委員会(次年度業界PR兼学校訪問等)

【事故防止対策委員会】

4月	第1回委員会(安全大会について)
6月	低圧電気取扱者特別教育[2日間] 職長・安全衛生責任者教育[2日間]／災害対策研修会
7月	第2回委員会(災害復旧対策について)／安全大会 墜落制止用器具(フルハーネス型)安全衛生特別教育 可搬式防災無線設置訓練
8月	【災害実働マニュアル 別冊 発行】
9月	第3回委員会／災害復旧対策講習会
10月	第4回委員会／職長・安全衛生責任者能力向上教育
11月	高圧・特別高圧電気取扱者特別教育[2日間]
1月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	災害実働マニュアルに基づく演習



【技術研究委員会】

5月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次)／第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[3日間] 第1回技術講習会／第1回委員会
6月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(一次)／消防設備士甲第4種受験準備講習会 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習／第二種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[2日間]
7月	足場の組立て等作業主任者技能講習／1級電気通信(一次)受験準備講習会 県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会／あと施工アンカー講習会
8月	第2回委員会
9月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(二次) 第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間]／石綿作業主任者技能講習
10月	2級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会／1級電気通信(二次)受験準備講習会 2級電気通信受験準備講習会／登録電気工事基幹技能者認定講習会
11月	第一種電気工事士試験受験準備講習会[技能][5日間]／第2回技術講習会／第3回委員会
12月	県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会
2月	第4回委員会

事業継承



飯島代表取締役

■就任1年目

まずは肩書が代表取締役になり、プレッシャーやプライドが邪魔をした窮屈な年でした。「若い=頼りない」「会長いない=この会社大丈夫か?」とみんなから思われていると妄想し、周りの視線ばかり気にして会合に参加していました。

時には小さなプライドのせいでぶつかり、この歳になって悔し泣きした夜も・・・。でもそこには私のことを信じてくれる社員、家族、仲間がいました。

■就任2年目

チャレンジすることを目標に掲げました。創業73年になる会社の歴史・伝統の良い部分を継承しつつも、現代に沿っていない管理体制の変革や、社員への意識向上、情報共有を徹底しました。私自身もいろんな団体の役職にチャレンジし、見識を深める年にしました。不思議と1年目よりは、周りからの話を素直に聞けてきました。

そこにも私のことを信じてくれる社員、家族、仲間がいたからですかね。

■就任3年目

まだ2年しか経っていないんですけど、ちょっと

飯島電器工事(株) 代表取締役 飯島 将史

世間では事業継承が出来ない社会問題が挙がりますが、『事業継承をした側の視点』でお話したいと思います。まず、「社長さん若いね」「あれ?今日は会長さんこないの??」。私が代表取締役になって一番嫌いな言葉でした。

Voice

自信がついてきました。

私より若い経営者と出会う機会が多くなり学んだことは、賛否の否の意見をいかにポジティブ変換できるかを考えるようになりました。とても強いメンタルが必要です。

そこには私のことを信じてくれる社員、家族、仲間がいたから耐えることができました。

■そして現在

賛否の意見を受け入れ、楽しく経営をすることを目指しています。

経営者にはまだいろんな苦労があると思いますが、「若い=何でもできる、先がある」とポジティブ変換し、若い社長だからこそできる背中を社員には見せて行こうと思います。そして73年間の歴史の中で今までお世話になった方々や、私を今まで支えて下さった諸先輩方・社員・家族への感謝を忘れず邁進していくことが、事業継承した若い社長の責務と考えています。経営者としては未熟なので、お会いした際にはご教授して下さったら幸いです。今後とも皆様宜しくお願ひ致します。



社員への感謝も忘れずに

新年賀詞交歓会・イノベーションセミナー

新年の門出を飾る「新年賀詞交歓会」を1月16日、会員や賛助会員およそ80人が出席して、盛大に開催しました。積田会長はあいさつで、資材の高騰や不足、人材の確保・育成、働き方改革といった課題を中心に活動していく年頭の思いを伝えたうえで、「今年が飛躍の年となるように、皆様と協力して

進めていきたい」と決意を新たにしました。

合わせて開催しましたイノベーションセミナーでは、DX技術(遠隔臨場)をテーマに、遠隔作業支援システムによる業務効率化について、実際にデモンストレーションや質疑応答を交え、運用状況を確認しながら仕組みを学びました。



新年賀詞交歓会



イノベーションセミナー

協会のうごき

3月

- 22日 第12回 理事会
28日 第6回 人材育成委員会

4月

- 4~6日 令和5年度 新入社員研修
(ビジネスマナー・雇い入れ時安全衛生教育)

- 10日 第1回 事故防止対策委員会
18日 第1回 理事会
19日 第1回 企業対策委員会
25日 決算監査

5月

- 9日 第2回 理事会
12日 第1回 総務委員会
29日 第3回 理事会
令和5年度 定時総会
優良従業員表彰式

埼玉県認定職業訓練事業	
第二種電気工事士試験(筆記)受験準備講習会	4月26・5月16・23日
1級電気工事施工管理技術検定試験(一次)受験準備講習会	4月28・5月12・19・26・6月2日

(一社)埼玉県電業協会会員

さいたま支部 (15社)

旭電気工業(株)(大宮区)
浦和電気工事(株)(南区)
○大塚電設(株)(浦和区)
(株)岡村電機(緑区)
埼玉田中電気(株)(南区)
埼玉電設(株)(中央区)
栄電業(株)(上尾市)



新生電気工事(株)(見沼区)
(株)積田電業社(浦和区)
○中村電設工業(株)(岩槻区)
(株)龍島電機(大宮区)
(株)万代電気工業(桜区)
(株)丸電(西区)
瑞穂電設(株)(北区)
○(株)八洲電業社(北区)

東部支部 (13社)

(株)内田電気商会(久喜市)
(株)大久保電氣(越谷市)

新生電気工事(株)(見沼区)
(株)積田電業社(浦和区)
○中村電設工業(株)(岩槻区)
(株)龍島電機(大宮区)
(株)万代電気工業(桜区)
(株)丸電(西区)
瑞穂電設(株)(北区)
○(株)八洲電業社(北区)

倉持電気(株)(三郷市)
(株)三進電気工事(上尾市)
島村電業(株)(上尾市)
○(株)新電気(三郷市)
(株)大広電気(八潮市)
太洋電設工業(株)(越谷市)
(株)高岡電気工業(松伏町)
ニチデン技術サービス(株)

(北本市)

○深井電気(株)(北本市)
富士電気工業(株)(北本市)
(株)弓木電設社(白岡市)



支部長○ 副支部長○

西部支部 (18社)

○飯島電器工事(株)(川越市)
(株)市之瀬電設(志木市)
(株)大庭電気商会(川越市)
(株)岡島電気商会(川越市)
(株)おぎでん(川越市)
クマタ(株)(狭山市)
(株)三共電気商会(和光市)
(株)関根電気商会(川越市)
相馬電業(株)(和光市)
(株)電成社(川越市)
(株)中村電気(新座市)
○橋電(株)(所沢市)
(株)橋本電工(所沢市)
フジヤ電気工事(株)(川越市)
(株)北産電設(所沢市)
○(株)まつもと電機(和光市)
(株)明電社(川越市)
(株)ヤマト・イズミテクノス

(ふじみ野市)

北部支部 (15社)

(株)奥富電気工事(川口市)
(株)佐久間電設(川口市)
○佐野電機(株)(川口市)
三位電気(株)(川口市)
高山電設工業(株)(川口市)
那須電機工業(株)(川口市)

北部支部 (15社)

イーテクノス(株)(熊谷市)
○(株)イートラスト埼玉
(行田市)
(株)内村電気(深谷市)
(株)エコー(深谷市)
共和電機(株)(秩父市)
熊谷電機(株)(熊谷市)
(株)栗原電機(深谷市)
霜田電気(株)(皆野町)
中外電気工業(株)(深谷市)
(株)東電工業社(熊谷市)
(株)長井電機(熊谷市)
(株)沼尻電気工事(深谷市)
(株)早川電工(鴻巣市)
松山電設(株)(東松山市)
○(株)躍進電気(深谷市)

南部支部 (7社)

○内山電設(株)(川口市)

埼玉県政150周年記念高座 ～三遊亭楽生師匠～

埼玉県政150周年を記念して、三遊亭楽生師匠を招いた高座が、1月16日の新年賀詞交歓会に合わせてさいたま市内のホテルブリランテ武蔵野で開かれました。楽生師匠は、故六代目三遊亭圓楽の惣領弟子。さいたま市岩槻区出身で埼玉県の観光大使も務めています。

高座では「江戸時代に学ぶ人ととのつながり」をテーマに、師匠は臨場感のある巧みな話芸で会場を魅了しました。

